

登録コード	TSY08500	開講年度	2026				
授業科目	建築史学演習					担当教員	梅干野 成央
英文授業名	Seminar in Architectural History					副担当	
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				【授業の達成目標】		
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ						
	【専攻】工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観				歴史的建造物の価値をふまえた保護の方法を構想し、表現できるようにする。		
(2)授業の概要	寺院、神社、住まい（農家・町家）、近代洋風建築、近代和風建築、近代化遺産、モダニズム建築のなかから二つの建築（ ）について、実際のフィールドにおいて実測調査・聞き取り調査・史料調査を行い、調査記録書を作成する。その際、日本建築史をふまえて歴史的建造物の価値を読み取るとともに、その価値を伝えるための構成や表現を構想する。						
(3)授業計画	第1回：[建築] 調査記録書の作成に関するガイダンス 第2回：[建築] 実測調査—配置図・平面図 第3回：[建築] 実測調査—断面図・立面図 第4回：[建築] 実測調査—詳細図・痕跡図 第5回：[建築] 聞き取り調査 第6回：[建築] 史料調査 第7回：[建築] 価値の検討 第8回：[建築] 価値をふまえた調査記録書の構成と表現の検討 第9回：[建築] 補足調査（実測調査） 第10回：[建築] 補足調査（聞き取り調査） 第11回：[建築] 補足調査（史料調査） 第12回：[建築] 調査記録書の作成（実測調査） 第13回：[建築] 調査記録書の作成（聞き取り調査） 第14回：[建築] 調査記録書の作成（史料調査） 第15回：[建築] 調査記録書の発表と講評 第16回：[建築] 調査記録書の作成に関するガイダンス 第17回：[建築] 実測調査—配置図・平面図 第18回：[建築] 実測調査—断面図・立面図 第19回：[建築] 実測調査—詳細図・痕跡図 第20回：[建築] 聞き取り調査 第21回：[建築] 史料調査 第22回：[建築] 価値の検討 第23回：[建築] 価値をふまえた調査記録書の構成と表現の検討 第24回：[建築] 補足調査（実測調査） 第25回：[建築] 補足調査（聞き取り調査） 第26回：[建築] 補足調査（史料調査） 第27回：[建築] 調査記録書の作成（実測調査） 第28回：[建築] 調査記録書の作成（聞き取り調査） 第29回：[建築] 調査記録書の作成（史料調査） 第30回：[建築] 調査記録書の発表と講評、授業アンケート						
(4)成績評価の方法	レポート（調査記録書・ ）を課し、基本的内容を理解したと認められる者（レポート（調査記録書・ ）において60点以上の成績）について単位を認定する。						
(5)成績評価の基準	（1）歴史的建造物の保護について理解していれば「水準にある」。（2）この基礎的知識を事例にもとづいて理解していれば「やや上にある」。（3）歴史的建造物の価値を読み取り方を理解していれば「かなり上にある」。（4）以上をふまえ、歴史的建造物の価値と保護のあり方を体系的に理解していれば「卓越している」。						
(6)事前事後学習の内容							
(7)履修上の注意	なし						
(8)質問、相談への対応	質問・相談にはいつでも応じる。メールでも可（hoyano@shinshu-u.ac.jp）。						
(9)その他	なし						
【教科書】	なし						
【参考書】	指定しない						